

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成19年 11月 30日

## 【評価実施概要】

|       |                                       |       |             |
|-------|---------------------------------------|-------|-------------|
| 事業所番号 | 0174600601                            |       |             |
| 法人名   | 株式会社アルムシステム                           |       |             |
| 事業所名  | グループホームふれあい稲田1・2                      |       |             |
| 所在地   | 帯広市西13条南39丁目6-33<br>(電話) 0155-49-7150 |       |             |
| 評価機関名 | 北海道社会福祉協議会                            |       |             |
| 所在地   | 札幌市中央区北2条西7丁目1番地                      |       |             |
| 訪問調査日 | 平成19年10月18日                           | 評価確定日 | 平成19年11月30日 |

## 【情報提供票より】(19年9月1日事業所記入)

### (1) 組織概要

|       |               |                      |      |
|-------|---------------|----------------------|------|
| 開設年月日 | 昭和・平成15年9月20日 |                      |      |
| ユニット数 | 2 ユニット        | 利用定員数計               | 18 人 |
| 職員数   | 17 人          | 常勤 12人, 非常勤 5人, 常勤換算 | 6.6人 |

### (2) 建物概要

|      |        |     |     |
|------|--------|-----|-----|
| 建物構造 | 木造     |     |     |
|      | 2 階建ての | 1~2 | 階部分 |

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

|                     |            |                |                 |
|---------------------|------------|----------------|-----------------|
| 家賃(平均月額)            | 28,000 円   | その他の経費(月額)     | 16,500~22,300 円 |
| 敷 金                 | 有( 円)      | 無              |                 |
| 保証金の有無<br>(入居一時金含む) | 有( 円)<br>無 | 有りの場合<br>償却の有無 | 有 / 無           |
| 食材料費                | 朝食         | 円              | 昼食 円            |
|                     | 夕食         | 円              | おやつ 円           |
|                     | または1日当たり   |                | 700 円           |

### (4) 利用者の概要(9月1日現在)

|       |         |      |      |    |       |
|-------|---------|------|------|----|-------|
| 利用者人数 | 18 名    | 男性   | 8 名  | 女性 | 10 名  |
| 要介護1  | 8       | 要介護2 | 4    |    |       |
| 要介護3  | 4       | 要介護4 | 2    |    |       |
| 要介護5  | 0       | 要支援2 | 0    |    |       |
| 年齢    | 平均 85 歳 | 最低   | 67 歳 | 最高 | 107 歳 |

### (5) 協力医療機関

|         |                 |
|---------|-----------------|
| 協力医療機関名 | 北斗病院・なりた歯科クリニック |
|---------|-----------------|

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当事業所は帯広駅からほど近い静かな住宅街に立地している。全職員が利用者の個性を大切に、一人ひとりの思いに沿った支援を行っている。また、利用者が落ち着いて尊厳を持って生活できる環境が整っている事業所である。

## 【重点項目への取組状況】

|      |  |
|------|--|
| 重点項目 | <p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回評価での課題であった食材について食材センターからの配送を一部廃止し、週2回及び行事の際などは職員と利用者が買い物に行くようになり改善に取り組んでいる。また、応急手当の研修を実施したり危険物の管理を徹底するなど、改善に努めている。</p> <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> |
|      | <p>今回の外部評価に際して職員一人ひとりが自己評価を行った後に会議で全職員で話し合い、管理者がまとめている。</p>  |
| 重点項目 | <p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>会議において事業所の現状や行事について報告している。また、そこで出た意見を職員間で話し合い、事業所の運営に活かしている。</p>  |
|      | <p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>来訪時や電話にて利用者の暮らしぶりや健康状態を家族に報告している。また、職員は日頃から家族が気軽に意見・苦情等を伝えやすい雰囲気づくりや関係の構築に努めており、意見を受けた際は職員間で話し合い改善に取り組んでいる。</p>   |
| 重点項目 | <p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>2ヶ月に1度事業所便りを発行しており地域にも回覧している。また、事業所の夏祭りなどの行事の際に近隣住民に挨拶するなど、地域との交流に努めている。</p>  |

## 2. 評価結果（詳細）

| 外部<br>評価                     | 自己<br>評価 | 項 目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取り組みを期<br>待したい項目) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)         |
|------------------------------|----------|--|---|-------------------------|--|
| <b>. 理念に基づく運営</b>            |          |  |   |                         |  |
| <b>1. 理念の共有</b>              |          |  |   |                         |  |
| 1                            | 1        | 地域密着型サービスとしての理念<br>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている    | 系列事業所共通の理念をつくりあげている。  |                         |  |
| 2                            | 2        | 理念の共有と日々の取り組み<br>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる                       | スタッフルームに理念を掲示しており、職員間で話し合い理念の実践に向けて取り組んでいる。                             |                         |  |
| <b>2. 地域との支えあい</b>           |          |  |   |                         |  |
| 3                            | 5        | 地域とのつきあい<br>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 事業所便りを隔月で発行しており、町内会にも回覧している。また、事業所の行事の際に近隣住民へ挨拶に回るなど、地域との交流を図ることに努めている。 | ○                       | 今後は日常的に地域住民と交流ができるよう取り組むことが期待される。        |
| <b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b> |          |  |   |                         |  |
| 4                            | 7        | 評価の意義の理解と活用<br>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる   | 前回評価における課題に関しては即座に改善に努めている。また、今回の自己評価に際しては、職員会議で話し合い全職員で取り組んでいる。        | ○                       | 今後も自己評価を日々のケアサービスを振り返る機会として活用することが期待される。 |

| 外部評価                   | 自己評価 | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| 5                      | 8    | <p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>              | <p>会議において事業所の運営状況や行事・防災訓練等について報告し、そこで出た意見を事業所の運営に活かしている。</p>   |                     |                                  |
| 6                      | 9    | <p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>                               | <p>市の担当者と相談したり電話にて連絡をとるなど、ともにサービスの質の向上に取り組んでいる。</p>  |                     |                                  |
| <b>4. 理念を実践するための体制</b> |      |  |  |                     |                                  |
| 7                      | 14   | <p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>                              | <p>家族の来訪時に職員は利用者の暮らしぶりや健康状態等について報告している。また、必要に応じて電話連絡も行っている。金銭管理については毎月おこづかい帳のコピーを家族に送付し、明確にしている。</p>           |                     |                                  |
| 8                      | 15   | <p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>                                | <p>内部・外部の苦情相談窓口を明示している。苦情を受けた際は記録して全職員が共有できるよう徹底し、日々のケアサービスに反映させている。また、日頃から家族が気軽に意見・要望等を伝えやすい雰囲気づくりに努めている。</p> |                     |                                  |
| 9                      | 18   | <p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p> | <p>異動・離職がある場合は新旧職員の引継ぎ期間を設けるなど配慮し、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている。</p>   |                     |                                  |


| 外部評価                             | 自己評価 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                            |
|----------------------------------|------|---|---|---------------------|---|
| <b>5. 人材の育成と支援</b>               |      |   |   |                     |   |
| 10                               | 19   | <p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>                 | <p>運営者は内部・外部の段階に応じた研修に参加する機会を設けており、職員は積極的に受講している。受講後は報告書を作成するとともに職員会議にて報告し、職員の共有を図っている。</p> | ○                   | <p>今後、研修会において意見交換を行い他の事業所の状況等も聞き、事業所全体の質の向上に活かす事が期待される。</p> |
| 11                               | 20   | <p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>       | <p>グループホーム協議会に加盟しており、同業者と交流する機会を設けている。</p>  | ○                   | <p>今後も他の事業所職員と交流する機会を設け、サービスの質の向上に取り組むことが期待される。</p>         |
| <b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>        |      |   |   |                     |   |
| <b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b> |      |   |   |                     |   |
| 12                               | 26   | <p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p> | <p>事前に事業所の見学に来てもらい、家族と相談しながら事業所の雰囲気馴染めるよう配慮している。</p>  | ○                   | <p>今後、見学のみならず1日体験入居や宿泊体験を採り入れることが期待される。</p>                 |
| <b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b> |      |   |   |                     |   |
| 13                               | 27   | <p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>                        | <p>職員は家事・裁縫・編み物などを利用者に教えてもらいながら一緒に行っており、支え合う関係が築かれている。</p>                                  |                     |   |

| 外部評価                                 | 自己評価 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|--------------------------------------|------|---|---|---------------------|-----------------------------------|
| <b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>     |      |   |   |                     |                                   |
| <b>1.一人ひとりの把握</b>                    |      |   |   |                     |                                   |
| 14                                   | 33   | <p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>  | <p>家族からの情報を基に、一人ひとりの希望や意向の把握に努めている。</p>                                     |                     |                                   |
| <b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b> |      |   |   |                     |                                   |
| 15                                   | 36   | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>     | <p>職員会議にて職員の意見を聞きながら、担当職員とケアマネジャーが介護計画を作成している。</p>                          |                     |                                   |
| 16                                   | 37   | <p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p> | <p>見直しは3ヶ月に1度行っているが、利用者の身体状況に変化があった場合はそのつど家族・医師と話し合い、現状に即した介護計画を作成している。</p> |                     |                                   |
| <b>3.多機能性を活かした柔軟な支援</b>              |      |   |   |                     |                                   |
| 17                                   | 39   | <p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>                                   | <p>敷地内にあるシニアマンションからの入居や通院への付き添いなど、柔軟な支援を行っている。</p>                          |                     |                                   |

| 外部評価                               | 自己評価 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)               | 印<br>(取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------------|------|---|---|---------------------|----------------------------------|
| <b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b> |      |   |   |                     |                                  |
| 18                                 | 43   | <p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>             | 利用者個々のかかりつけ医に定期的に受診しており、看護師や薬剤師とも良好な関係を築いている。 |                     |                                  |
| 19                                 | 47   | <p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p> | 重度化した場合の方針を家族・医師・職員で話し合い、方針を共有している。           |                     |                                  |
| <b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>     |      |   |   |                     |                                  |
| <b>1. その人らしい暮らしの支援</b>             |      |   |   |                     |                                  |
| <b>(1) 一人ひとりの尊重</b>                |      |   |   |                     |                                  |
| 20                                 | 50   | <p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>                          | 職員は利用者への言葉かけや対応、個人情報への取り扱いに配慮している。            |                     |                                  |
| 21                                 | 52   | <p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>            | 利用者の希望や意向に沿った暮らしとなるよう配慮している。                  |                     |                                  |

| 外部評価                          | 自己評価 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|-------------------------------|------|---|---|---------------------|----------------------------------|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 |      |   |   |                     |                                  |
| 22                            | 54   | <p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>    | <p>利用者の健康状態に応じて粥や刻み食など、調理方法に工夫がなされている。また、一人ひとりの力に応じて調理や後片付けなどを職員と一緒にやっている。</p>        |                     |                                  |
| 23                            | 57   | <p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>        | <p>利用者の健康状態や気分に合わせて入浴支援を行っている。また、時間帯や温度なども利用者の好みに応じて柔軟に対応している。</p>                    |                     |                                  |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 |      |   |   |                     |                                  |
| 24                            | 59   | <p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p> | <p>貼り絵や編み物などの楽しみごとや調理・食事の後片付け等の役割ごとなど、利用者の生活歴や力に応じた支援を行っている。</p>                      |                     |                                  |
| 25                            | 61   | <p>日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>                    | <p>散歩や買い物など、一人ひとりの希望に沿った外出支援を行っている。</p>   |                     |                                  |
| (4) 安心と安全を支える支援               |      |   |   |                     |                                  |
| 26                            | 66   | <p>鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>          | <p>夜間は防犯上の理由から施錠しているが、日中は鍵をかけていない。また、ドアが開くとチャイムが鳴るような仕組みとなっており、利用者の安全面に配慮がなされている。</p> |                     |                                  |

| 外部評価                           | 自己評価 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                            |
|--------------------------------|------|---|---|---------------------|---|
| 27                             | 71   | <p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>                                | <p>全職員が参加して避難訓練を年に2回実施している。また、非常時に1階・2階の連携がとれる体制が整えられている。</p>                           | ○                   | <p>今後、緊急時に備えて連絡網を作成するとともに地域住民からも協力が得られるよう働きかけることが期待される。</p> |
| (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援     |      |   |   |                     |   |
| 28                             | 77   | <p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>                                   | <p>利用者の身体状況に合わせた支援を行っている。また、職員は食事・水分摂取量を記録し、把握している。</p>                                 |                     |   |
| <b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b> |      |   |   |                     |   |
| (1) 居心地のよい環境づくり                |      |   |   |                     |   |
| 29                             | 81   | <p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>居間には手作りカレンダーが貼られており、季節感・生活感を感じられるような工夫がなされている。また、音・光も利用者に配慮されており、居心地の良い空間となっている。</p> |                     |   |
| 30                             | 83   | <p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>                   | <p>居室には利用者が使い慣れた家具や調度品が持ち込まれており、本人が安心して快適に暮らせるような工夫がなされている。</p>                         |                     |   |

 は、重点項目。